

授業科目 生化学 I

【担当教員名】 浅井 孝夫		対象学年	1	対象学科	臨床
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		○		○	
【概要・一般目標：GIO】 生体を構成している細胞や物質の基本構造や性質、機能、並びに代謝機序を理解し、様々な疾患のための検査に必要な基礎的知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 生体を構成する物質の構造や機能を説明することができる。 2. 酵素の構造や機能を説明することができる。 3. ホルモンの種類と機能を説明することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	生化学のための化学			1	講義
2	生体の成り立ち			1	講義
3	糖質 1			1	講義
4	糖質 2			1	講義
5	脂質 1			1	講義
6	脂質 2			1	講義
7	タンパク質 1			1	講義
8	タンパク質 2			1	講義
9	核酸			1	講義
10	酵素 1			2	講義
11	酵素 2			2	講義
12	ビタミン			1	講義
13	水と無機質			1	講義
14	ホルモン			3	講義
15	レビュー			1-3	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		コンパクト生化学 改訂第3版	大久保岩男 他	南江堂	2011・2,000円+税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 小テスト (20%)、定期試験 (80%)			【履修上の留意点】 範囲が広く覚える知識も膨大になりますのでしっかりと予習復習をして臨んでください。		